

## ジェンダー平等に関する住民意識調査 中間のまとめ(速報)に対する委員からの意見への対応について

No	ご意見(要旨)	反映内容
1	問1について、「社会通念・慣習・しきたりで」では、男女平等とは言えない結果となっているため、この背景について、丁寧に分析した方がよい。	「社会通念・慣習・しきたりで」と回答した方について、年代別と性年代別でクロス集計しました。 <u>(資料1-2別紙 P1~2)</u>
2	問1について、「社会全体として」では、「男性の方が非常に優遇されている」と回答した男性は5.9%で、女性が19.3%。逆に「女性の方が優遇されている」「非常に優遇されている」というのも男女で意識にギャップがある。	ご意見を踏まえ、問1の分析文に男性と女性の認識のギャップについて追記しました。 <u>(資料1-3 P14青字部分)</u>
3	問4-1について、家庭生活の家事育児の分担において、男女でどちらが主担当か、一緒にやっているかというところに対する認識の差があるということだが、世代別に集計をしているなら、世代ごとに分けた時のギャップがどうなのかを聞いてみたい。	問4-1「家庭における最終的な決定」、「家事」、「育児」について、性年代別でクロス集計しました。 <u>(資料1-2別紙 P3~5)</u>
4	これまで単身者の為の施策が少なかったため、今回の調査結果を単身者にも着目して分析し、今後の施策を作っていく必要がある。	ご意見を踏まえ、問25、問25-1について、単身者でクロス集計しました。また、問25については、職業別でもクロス集計しました。 <u>(資料1-2別紙 P6~15)</u>
5	問29について、『現在、区が力を入れていると思う取組』と『今後、特に力を入れてほしいと思う取組』に「わからない」と回答した方が多い。	ご意見を踏まえ、問29の分析文に「わからない」と回答した方についても追記しました。 <u>(資料1-3 P97~100青字部分)</u>